

奥が深い。 やさいもガセットも.....。

こんにちは。今年も残すところ 1 か月。

今年は皆さんにとってどんな年だったでしょうか。

コロナ禍の中で思うような活動が出来なかったのではないのでしょうか。



最近の私は、自宅でプランター野菜作りを始めました。

やり始めると、土づくりから水やり、肥料の量と追肥のタイミング、それに害虫対策や病気対策。いろいろと忙しい日々を送っています。

野菜作りを始めて驚いたのは、肥料の種類。肥料と言っても一種類ではないのですね。

肥料の 3 大要素。N(窒素)、P(リン)、K(カリウム)。これだけ見ると化学の世界ですよ。

どの要素をどのくらいの比率で加えるのか？土

の pH は弱アルカリが良い？

野菜の種類によって違う。

う～ん。農業も理系分野で奥が深いです。



今年の収穫はまずまずで、来年はもっと多く収穫したい。技術者としてはこれを極めたくなくなってしまいます。

でも極めなくてはいけないのはガスカートですよね。

話は変わりますが、11 月エジプト東部のシャルムエルシェイクで国連気候変動枠組条約第 27 回締約国会議が開催されました。

パリ協定以降、「気温上昇 1.5℃に抑制」は努力目標でしたが、前回のグラスゴーでの協議にて明確な目標値として設定されました。これは非常に画期的な事です。

温暖化の解消に対し Co2 削減は必須であると思います。その削減活動として、最近テレビのCMなどでもよく聞くカーボンニュートラル(CN)を達成する事が自動車業界の目標であり、2013 年度比で 2030 年までに CO2 排出量を 46%削減する事が目標値となっています。最近、各メーカーは電気自動車を盛んに開発するとアナウンスしています。

しかし、カーボンニュートラルとは、出る Co2 量をそもそも減らすだけでなく、出た Co2 を回収し再利用する事で、Co2 を出したとしても足し引きゼロにする。

これなら、内燃機関、エンジンの開発をやめる必要はありません。代替燃料、E-Fuel、水素、FCV。まだまだ技術開発の終わりは見えません。